

ダイアボンド No.3800GLB

(二酸化マンガン架橋タイプ)

ダイアボンドNo.3800GLBは、ポリサルファイドゴム（多硫化ゴム）を主成分とするシーリング材で、他の合成ゴムや合成樹脂を主成分とするシーリング材に比較して優れた弾性があり、耐油性、耐候性、耐酸性、耐薬品性に優れています。

§ 一般性状

| | 主 剤 | 硬化剤 |
|--------------------|--------------|----------------|
| 主 成 分 | ポリサルファイド | 金属酸化物(二酸化マンガン) |
| 外 観 | 黒色 | 茶褐色 |
| 比 重 at20℃ | 1.50 ± 0.1 | 1.56 ± 0.2 |
| 不 揮 発 分 (%) | 100 | 100 |
| 粘 度 (mPa·s) at20℃ | 80 万 ~ 180 万 | 50 万 ~ 150 万 |
| 保 証 期 間 (月) at25℃ | 12 | 3 |
| 混 合 比 | 100 対 11 | |
| 可 使 時 間 (分) | 120 ~ 240 | |
| 硬 化 時 間 (時間) at20℃ | 48 ~ 72 | |

§ 使用方法

1. 前処理 被着材表面の水分やゴミ、油などを除去し、汚れのないよう清浄にします。目地深さ調整と三面接着を避けるために、バックアップ材を詰めます。目地仕上げと使用部所周辺への汚れ防止にマスキングテープをはります。
2. プライマー塗布 目地面にプライマーを均一に塗布し、60分以上乾燥させます。プライマーにより塗布量は異なります。
3. シーリング材塗布 主剤・硬化剤を均一になるまでよく混合し、コーキングガンなどで目地へシールします。混合したものは可使時間以内に全て使用して下さい。
4. 仕上げ 可使時間内にスパチュラやナイフなどで表面を仕上げ、最後にマスキングテープを除去します。

§ 被着材および使用プライマー

ダイアボンドNo.3800GLBの使用に際しては、必ず被着材に合わせたプライマーをご使用下さい。
*プライマーの選定については、弊社にご相談下さい。材料をご提供頂き、密着性の確認を致します。

§ 硬化剤の種類と使用時期

硬化剤は F, M, S 型の 3 種類があり、使用時期に適した硬化剤を使用して下さい。

※ 使用雰囲気温度

| | |
|---|-------------|
| F | 平均 10 °C 前後 |
| M | 平均 20 °C 前後 |
| S | 平均 30 °C 前後 |

(注) 季節により切り換えますので、各タイプが常時在庫ではありません。

§ 注意事項

- ・ 降雨時など使用面が濡れている場合の施工は避けて下さい。
- ・ シーリング材は密栓して冷暗所に保管して下さい。
- ・ 器具の洗浄にはダイアボンド4THかトルエンなどをご使用下さい。
- ・ プライマー塗布後、8時間以内にシール作業を完了するようにして下さい。